町報 こうふ

No.249

1991 11月

発行：江府町役場　〒689-44　鳥取県日野郡江府町大字江尾475　☎0859（75）2211　ＦＡＸ0859（75）2389　編集：総務課　印刷：冨士印刷

11/9 明倫小学校で防火の集い

火災から守ろう わが家・わが町

～ 消火訓練やチビッコ消防士の体験学習 ～

まちのうごき

（平成３年10月末）

		前月比
世帯数	1,212	（±０）
人口	4,640人	（－８）
（男）	2,239人	（－５）
（女）	2,401人	（－３）

過疎から脱却

27億6,900万円

平成二年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算について第七回町議会定例会（会期9月19日～25日）で承認されました。

一般会計の歳入は、二十八億六千二百三十六万六千円、歳出は、二十七億六千九百三十八万六千円となり、差し引き九千二百九十八万円が平成三年度に繰り越されることになりました。

十特別会計並びに二企業会計の歳入歳出決算は別表のとおりです。

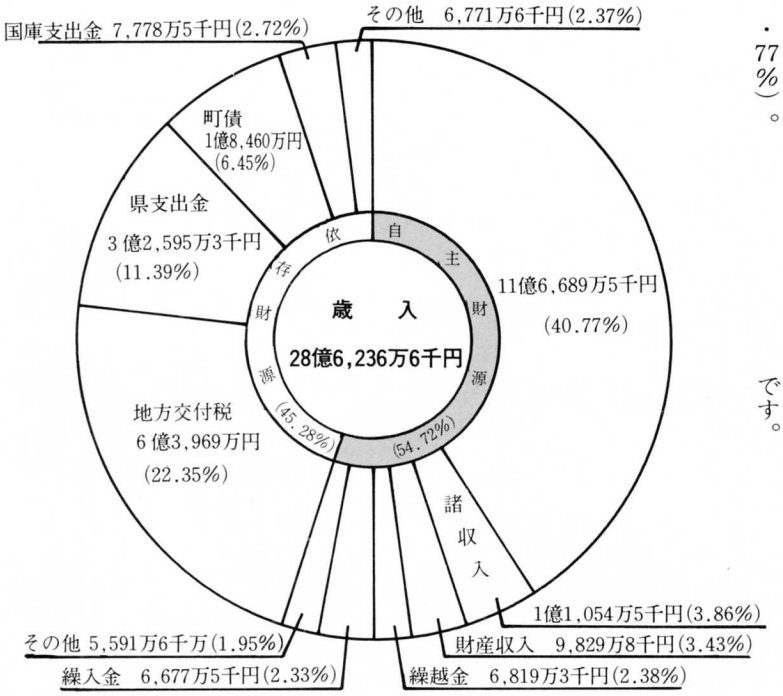
歳入

平成元年度に比べて二億二千五百四十八万六千円（対前年比一〇八・五五％）の増加となっています。

歳入の内訳を見てみますと私たちが納める税金（町税）が一番多くて、十一億六千六百八十九万五千円（全体の40・77％）。

ついで、町の財源不足を補うために国が交付してくれるお金（地方交付税）が、六億三千九百六十九万円（全体の22・35％）。

県からの支出金が、三億二千五百九十五万三千円（全体の11・39％）で三番目に多く、続いて町の借金（町債）が一億八千四百六十万円（全体の6・45％）これらが主なものです。



◇**特別会計決算**（単位：千円）

会計		歳入	歳出
国民健康保険事業			
	事業勘定	330,605	295,766
	施設勘定	8,402	5,699
簡易水道事業		36,663	34,576
住宅新築資金等貸付事業		8,799	7,703
老人居室整備資金貸付事業		3,697	3,445
障害者住宅整備資金貸付事業		2,371	2,368
老人保健		426,230	410,832
米沢財産区		6,177	4,997
神奈川財産区		2,040	1,365
江尾財産区		9,463	8,619

◇**事業会計決算**（単位：千円）

会計	収入	支出
奥大山国民宿舎山荘甘酒茶屋	162,121	145,551
索道事業	68,914	41,083

町税の内訳

11億6,689万5千円

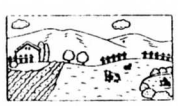
固定資産税
10億3,219万8千円
(88.5%)

町民税
1億1,132万6千円
(9.5%)

たばこ税
1,611万7千円
(1.4%)

軽自動車税
689万4千円
(0.6%)

特別土地保有税
36万円
(0.03%)



平成2年度 決算

歳出

歳出

平成元年度に比べて二億六十九万九千円（対前年比一〇七・八一％）の増加となっています。

平成三年三月末の世帯数（一、二一一世帯）、人口（四、六五一人）で計算すると、一世帯当たり二百二十八万六千八百五十九円、町民一人当たり五十九万五千四百三十九円を使ったことになります。

使ったお金を性質別にみてみますと、建設事業費（投資的経費）が八億七千八百三十九万円（全体の31・7％）で一番多く、人件費（義務的経費）が五億二千九百六十万四千円（全体の19・1％）、今まで実施してきた事業の借入金の返済に充てられる公債費（義務的経費）が、三億七千三百六十七万九千円（全体の13・5％）、補助金など補助費（その他）が、三億三百三十四万円（全体の10・9％）の順になっています。

また、費目別には農林水産業費が五億九千四百三十三万九千円（全体の21・5％）で一番多く、次いで総務費の四億三千五百四十三万九千円（全体の15・7％）、公債費の三億七千三百六十七万九千円（13・5％）と続いています。

農林水産業費は、主に農道整備（瓜菜沢農道改良舗装工事）、ほ場整備事業（栗尾地区ほ場整備）、県営ほ場整備事業（下蚊屋、江尾宮市）、農村基盤総合整備（助沢団地ほ場整備、助沢多目的集会施設建設）、同和対策（湯頭ほ場整備）、林道開設事業（杉谷貝田線開設工事）などに使われています。

総務費は、主に公有財産の管理、過疎バス対策、総合開発事業（チロルの里特産品等流通販売施設建設）、ふるさと創生事業（ひとづくり事業）、水力発電所在交付金事業（佐川地区テレビ共聴施設設置）、統計調査（国勢調査）、江尾駅対策などに使われています。

また、公債費は前年に対し九十九・四七％と減少しており、公債費比率も、一〇・八％（元年度県下市町村平均十二・九％）と低下しています。

平成二年度江府町歳入歳出決算審査意見書では総括として、「国、地方を通じて行財政の環境は依然として厳しく、住民の要求はますます多様化する中、本町においては『財政の健全化を基調とした財政運営に留意し、経常経費の節減に努める』の基本方針に基づき、効率性も十分考慮しつつ予算執行が行われており、町当局の努力に対し深く敬意を表します。

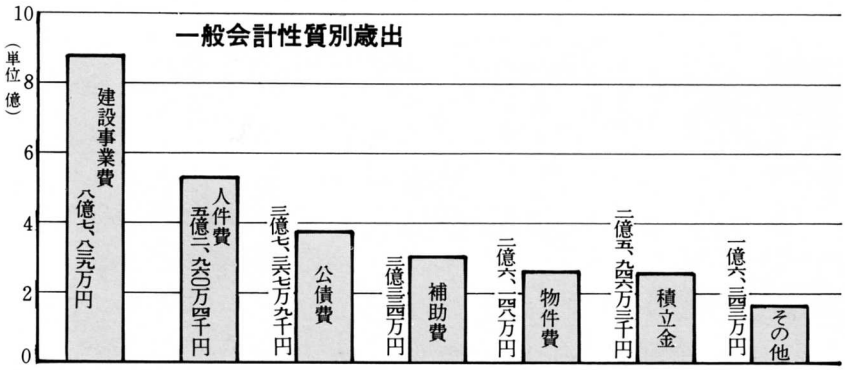
平成2年4月施行の新過疎法により、本町永年の念願であった『過疎からの脱却』が名目の上では実現しましたが、財政力指数以外の人口定住条件等の実態は少しも解消されておりません。

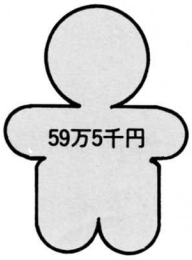
過疎団体としての経過措置は適用されるものの、今後年次的に俣野川発電所に係る資産が償却し固定資産税が大巾に減額となるため、自主財源の確保は一段と厳しい状況となります。

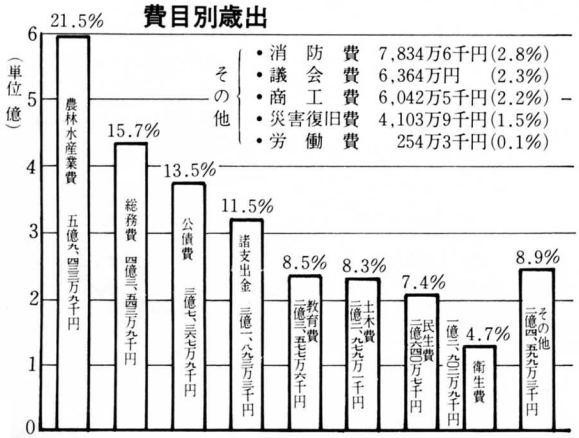
また、時代の進展と共に、地方行政に課せられた諸問題は複雑多岐となり、事務、事業量も極めて増大することが予想されます。

これらの要望に応えるためには、人材の確保、育成と資質の向上を図ることも緊急を要します。

今後予算の執行に当っては、緊急性、公共性、事業効果等全般にわたって詳細な調査、検討を加え、積極的な取り組みと地域活性化のため一層の努力を要望します。」と決算審査の結果と今後の町業財政に対する要望が記されています。







わだい

紅葉の奥大山で大根抜きに挑戦

～ 魚崎町の元疎開児童ら四十五名 ～

十月二十一日、神戸市東灘区魚崎町協議会（寺内舜会長）の一行四十五名が来町、深まり行く秋の奥大山の自然を満喫、交流を深めました。

魚崎町とは学童疎開が取り持つ縁で交流を続けているもので、今年九月には江府町から魚崎町を訪れて町の特産品の即売会を行うなど、お互いに活発な交流を行っています。

一行は、昼前に到着。当時の疎開先東祥寺を訪れた後、笠良原へ。小椋利春さんの大根畑で高原大根抜きを体験、農作業に汗を流しました。

夜は山荘甘酒茶屋で地元有志と交歓会をおこない、伝統芸能の荒神神楽を楽しむなど交流を深めました。

▶大根抜きを楽しむ魚崎町のみなさん（笠良原で）

江府町 ＝ 西ノ島町（姉妹町）

経済交流協議会を設立

～ 経済の活性化と特産品振興に期待 ～

十月二十五日、姉妹町の西ノ島町と本町との経済交流を促進しようと、「江府町・西ノ島町経済交流協議会」が設立されました。

この協議会の設立総会は、西ノ島町の商工会館で、両町の行政、農協、郵便局、商工会などから関係者約二十名が出席して行われ、規約の制定、事業計画などについて協議しました。

また、規約に基づいて役員の選出も行われ、西ノ島町の岡田町長が会長に、江府町の福田町長が副会長に選任されました。

この協議会では、今後様々な交流事業を行い両町の経済の活性化を図ることにしています。

この交流事業の手始めとして、翌二十六日には浦郷港で行われた西ノ島町産業文化祭に参加、「奥大山チロルの里物産展」で江府町の特産品を展示即売。また、十一月二日、三日の農協まつりには西ノ島町から徳若産業課長ほか十名が参加、西ノ島町の産業特産品を展示即売。両町の特産品アピールを行い、交流を温めました。

▲西ノ島町産業文化祭で「奥大山チロルの里物産展」

▶高原野菜など特産品が飛ぶように売れました。

しめ縄作り

―池の内老人クラブ―

十月十六日、熊野神社の秋祭り（十月十九日）を前に、池の内老人クラブ（加藤珣紀会長、会員四十六名）では神社の清掃奉仕としめ縄作りを行いました。

熊野神社の清掃奉仕は年間四回、俣野地区の三つの老人クラブが交替で行っているもので、秋は毎年池の内老人クラブが担当。取れたての新しい藁で神社のしめ縄を作り、毎年取り替えている。

このしめ縄作りは、昭和三十八年から続けられており、今年も大きなしめ縄が約半日がかりでつくりあげられました。

まだまだ元気 老人パワー

稲刈り

―本町五丁目老人クラブ―

収穫の秋を迎え、江尾本町五丁目老人クラブ（上田義明会長、会員五十二名）では十月十八日稲刈りをしました。

これは、老人クラブ活動として毎年行っているもので、今年5月に手植えをしたたんぼ約十アールを会員約二十名で稲刈り。

今年は台風の影響で稲が倒れたため機械がほとんど使えず、昔ながらに鎌をもって全員で手刈り作業。約一日がかりで稲刈りを終えました。

▶秋祭りをまえにしめ縄作り

◀今年は台風のため手で刈りとり

ウルグアイ・ラウンド農業交渉大詰め

米市場開放阻止と食料・農業基本政策の確立に関する意見書

九月に再開されたウルグアイ・ラウンド（ガットの新多角的貿易交渉）の農業交渉は年内決着に向け大詰めを迎えようとしています。

このウルグアイ・ラウンドをめぐり、コメの市場開放・自由化が国内外の一部から主張されています。しかし、国民の主食であり、日本農業の根幹であるコメの市場開放が行われるならば、生産者のみならず、消費者、国民全体に大きな影響をもたらすことにもなりかねません。

江府町においては、今年の六月議会定例会で、「コメの輸入自由化反対」の議会決議がおこなわれています。

ガット農業交渉をはじめとして、米の市場解放圧力が一段と強まり、国内農業保護水準の削減や農産物の内外価格差の縮小を求める声が一層強まるなど、日本農業に対する攻撃は厳しさを増しております。

また、価格形成の場の開始、全体需給は均衡しているが自主流通米は過剰であること、政府米の役割と機能が低下しているなど、食管運営の弾力化が進むもとで、稲作経営の先行きに対する農家の不安が強まっています。

よって、政府は農業者が安心して営農にいそしめるよう米市場解放阻止と食料農業基本政策の確立について次の措置を講じられるよう強く要望します。

一、わが国農業の基幹であり、国民の主食たる米については国内で自給し、米市場解放は断じて行わないこと。

二、わが国経済社会における水田農業の役割と機能を明確に位置づけ、生産農家が安心して営農に励める食料・農業基本政策を確立すること。

江府町議会

お知らせ

「NHK海外たすけあい」に協力を!!

海外の恵まれない人々に援助の手を差しのべる「NHK海外たすけあい」が今年も次のとおり実施されます。

今年の募集目標額は十億円で、主に自然災害や戦争・紛争等による緊急援助事業及び発展途上国を対象とした発展協力事業の充実・発展に役立てられる予定です。

◇期　間
十二月一日～二十五日

◇義援金取次窓口
NHK各放送局、郵便局、取扱い表示のある金融機関、農業協同組合など。

◇主　催
日本赤十字社、NHK、NHK厚生文化事業団

交通遺児育成資金貸付・重度後遺障害者介護料支給のごあんない

（政府出資法人）自動車事故対策センターでは、自動車事故によって死亡された方、または重度の後遺障害者となられた方のお子さん（赤ちゃんから中学生まで）に対して次の条件で、無利子の育成資金をお貸ししています。

☆貸付申込み者
そのお子さんを扶養している保護者

☆貸付金額
はじめに一時金十四万円
毎月一万七千円
入学支度金三万九千円

☆貸付期間
貸付が決定した月から中学卒業の月まで

☆返還時期
中学卒業後、一年間据え置いてから月賦による二十年以内の均等払で返還。
但し、高校・大学へ進学した場合は、在学中返還を猶予。

また、センターでは自動車事故によって重度の後遺障害者となられた方に対し介護料の支給を行っています。

☆支給金額
入院介護の場合日額四千円
自宅介護の場合日額二千円

詳しくは、
鳥取市丸山町二一九の一
政府出資法人（運輸省所管）
自動車事故対策センター
鳥取支所
☎〇八五七（二四）〇八〇二
にお問い合わせ下さい。

災害で住宅に被害を受けられた方へ

台風19号による災害に対し、「災害住宅復興住宅資金貸付け」が適用されることになりました。

受付期間は災害発生の日から2年間で、災害復興住宅の建設資金、購入資金、及び補修資金の融資を受けることができます。

◇融資を受けることができる方
災害で被害を受けた住宅の所有者、賃借人または居住者で、所定の条件を満たす方。

◇融資の条件
＊建設及び新築・中古購入は住宅に五割以上の被害を受けた場合
＊補修は住宅に十万円以上の被害を受けた場合

◇問い合わせ先
くわしくは、住宅金融公庫中国支店（☎０８２・２２１・８７１６）または、住宅金融公庫の業務取扱金融機関へお問い合わせください。

第四十三回人権週間

12月4日～10日

人権意識を高めよう

この機会に今一度人権の尊重について考えてみてください。

もし、みなさんが生活の中で困られたり、人権を無視されて、これは人権問題ではないかと思われることがありましたら、人権擁護委員またはお近くの法務局に相談してください。

江府町の人権擁護委員は、安江久夫さん（洲河崎☎75・2208）と野口是さん（新町一丁目☎75・2806）です。

役場業務時間の変更

12月から始業時間を
午前8時30分に変更します。

皆様のご理解ご協力をお願いします。

妊娠から出産・子育てまで

夫のためのマタニティ情報

マザーリンク研究所代表　たけなが　かずこ

夫に望まれる三つの態度

女性にとって妊娠は、人生を左右する大きな〝転期〟です。なかでも、結婚している女性にとって、医師の「妊娠ですよ」の一言は、最上の喜びともなるわけです。しかし、「健康な赤ちゃんが産めるだろうか」「妊娠中の生活は、どういうことに気をつけなければならないのか」など、不安がないわけではありません。

このとき、女性の心の寄りどころになるのが、パートナーたる夫です。夫の、妊娠に対する理解や支援なくしては、妻は安心して子どもを産めません。そこで、妻が妊娠したときに、これだけは知っておいてほしい「夫に望まれる三つの態度」を紹介します。

喜びを素直に表す

第一に、妻が妊娠したと分かったら、夫としての喜びを素直に表現してください。言葉でも態度でもいいのです。そして、花一輪やハンカチ一枚など、ちょっとしたプレゼントを添えれば、妻はなおうれしいものです。

また、妊娠期間中、ずっと夫が喜んでいる気持ちが妻に通じていれば、妻は重いつわりも出産の痛みにも耐える勇気を育てることができるのです。もし、夫にこうした態度がみられないと、妻は夫への信頼をなくし、妊娠、出産そして育児への前向きな姿勢を失いかねません。

産婦人科に行こう

第二に、妊娠期間中、一度は夫も産婦人科に同伴し、どのような出産をしたいかなどを、医師と話し合ってください。セックス・パートナーのあなたには、医師から伝えたいことが、実はいろいろあるのです。また、分からないことがあれば、どんどん質問をしてみましょう。

「男が産婦人科になんか行けるか」という意識を変え、勇気を出して行ってみてください。休暇をとってでも、同伴する価値はあると思いますよ。

妻の意思を尊重する

第三に、妊娠したのだからといって、生活一般や外出に極端に過保護になったり、仕事や運動を禁止したりするのは、よくありません。あくまでも、妻の意思を尊重する態度をとってほしいのです。

案外簡単なことでしょう。喜びも苦労もともに分かち合いたいという妻の願いは、こんなささいな一つ一つのことをするだけで、実現に一歩近づくことになるのだと思います。

犯罪捜査にご協力を！

警察では、11月中を指名手配被疑者の捜査強化月間として追跡捜査を行います。

ポスターやチラシ等の指名手配被疑者によく似た人を見掛けたり、指名手配被疑者に関する情報をご存知の方は、どんな些細なことでも結構ですから警察までご一報をお願いします。

★溝口警察署
☎〇八五九(六二)〇五一一

平成３年12月開設
人権、行政、心配ごと相談所

と　き　12月４日(水)
　　午前９時～正午
ところ　江府町山村開発センター
相談員　安江久夫人権擁護委員
　　野口　是人権擁護委員

江府町 奥大山チロルの里

奥大山チロルの里だより(40)

オーストリアチロル州 視察報告 その①

企画開発課長　竹内敏朗

▲ウィーンの街なみ

江府町では、昭和六十一年度に町の活性化構想として、「奥大山チロルの里構想」を策定し、自然が詩う里づくりを目指して努力しているところです。

この構想は、豊かな自然との関わりの中で地域活性化を図ることを目的としており、特に自然との調和のとれた観光事業の充実により、県外客の誘致を行い農林業及び商業の振興を行うことです。

平成五年四月には、中国横断自動車道米子線がいよいよ完成となり、近畿地方との時間短縮による観光時代が目前となりました。この時期に本町はチロルの里の核づくり構想を策定したところであり、この実現のためと昭和六十三年にオーストリア・チロル州観光局チーフプロデューサーのエッガー氏の訪問を受けており、この返礼の二点からこのたびの視察訪問を計画実行したところです。

★視察日程
平成３年９月27日～10月５日　７泊９日

★視察団員
団長　福田町長　副団長　白石議長
団員　中村真佐雄、川上貞也、長尾　保、藤田幸一
岩田　幸房、竹内敏朗、岡田雄成、白木　渡

★視察先
- オーストリア　ウィーン(経由地)チロル州(インスブルック、テルフス、セルデン、イグルス、クラムザッハ、セーラムティラー
- ドイツ　ミュンヘン(経由地)
- ベルギー　ブリュッセル(経由地)

第一日　九月二十七日(金)

台風十九号の接近の中、十四時五十分米子発の飛行機にていよいよオーストリアへの訪問が始まった。

米子からは江府町の九名で出発し、この日の宿泊場所である成田東急インでこのたびの視察に特別に同行をお願いした鳥取大学白木助教授と待合わせて、総勢十名の視察団全員が揃った。

ここで白木助教授をお願いした理由を説明しておきたいと思います。先生は、本町が昭和六十一年にチロルの里構想を策定する時、オーストリア・チロル州インスブルック大学に客員教授として勤務中であり、現地からご尽力をいただくとともに、本年策定したチロルの里核づくり構想の調査委員長の職を勤めていただいたところです。

第二日　九月二十八日(土)

成田空港発九時五十五分のNH五五六便でオーストリアに向け旅立った。ソビエトの広大な原野を眼下に見ながら高度一万メートルで飛行、途中給油のためモスクワ空港に着陸した。モスクワ空港の印象は、電灯も少なく活気が無いように感じられた。休憩後飛行機はウィーンへ向け離陸した。日本から九五〇〇㌔、飛行時間十三時間三十分（現地時間十七時〇〇分）オーストリア・ウィーン空港に第一歩を踏み出した。

この日は入国手続き及び両替を行い、市内のホテルレジーナに宿泊した。

ウィーン市内の建物は、二千年の伝統があり、どの建物も石造りで歴史の重さを感じさせる。また、本年はモーツアルト没後二百年でもあり、どことなく文化（音楽）的な街であった。

第三日　九月二十九日(日)

今日も快晴、いよいよウィーンからチロル州の州都であるインスブルックへと出発、約五〇〇㌔の距離をマイクロバスで走る強行軍だ。

ウィーン市内を後にしてアウトバーン（高速道路）を一路インスブルックへ向かった。このアウトバーンは、ドイツが軍事用道路としてユダヤの人達を働かせ完成したものであり、料金は無料である。現

▶チロル地方の農家

▲ウィーン郊外に広がる飼料畑

在は整備されヨーロッパ各国を結ぶ重要な役割を果している。

アウトバーンを走るマイクロバスからの眺めは、ウィーン郊外は広大な飼料畑が延々とつづき北海道の風景を見るようである。途中グムンデンのホテルに昼食のため立ち寄った、メニューのメインはホテルの前に広がる大きな湖がありこの湖から捕れたマスの塩焼きであった、この料理は江府町でも十分活用できると思われた。この湖は氷河により出来たとのガイドの説明である、スケールの大きさには全員が驚いた。また、周辺には沢山の花が咲き誇りゴミもなく美しかった。

休憩の後、バスはインスブルックに向け出発した。目的地であるチロル州が近付くにつれ周囲の山々が高く険しくなった。道路脇からすぐ手入れの行届いた牧草地が広がり、放牧地は電柵により区切られている。この牧草地は山の中腹にもあり、その中に写真やパンフレットで見たチロルの農家が点在している。チロルの農家は一階がレンガ造りで漆喰仕上げ、二階は木造で屋根は切妻、バルコニーがありゲラーニェンという花が飾られている。そして屋根には煙突と鐘があるのがチロルの典型的な農家である。

ウィーンから高速道路で九時間、この様な延々と続く農村風景をみながら、いよいよ今回の目的地であるチロルに到着である。

国民年金
現況届は誕生月に提出しましょう

「現況届」は、年金を受けている方が、毎年、必ず誕生月に提出しなければなりません。この届書は、年金を引き続き受けるための権利があるかどうかを確認するためのもので、この「現況届」が提出されませんと、年金の支払いが一時保留されます。

届書は毎年、年金受給者あてに誕生月の初め頃、社会保険業務センター（東京）からお手元に送付されます。

市町村長の証明印を受けて誕生月の末日までに社会保険業務センターに送付してください。

なお、一回目の「現況届」は、年金裁定が行われてから一年経過後の誕生月です。したがって裁定後一年未満の方は提出の必要がありません。

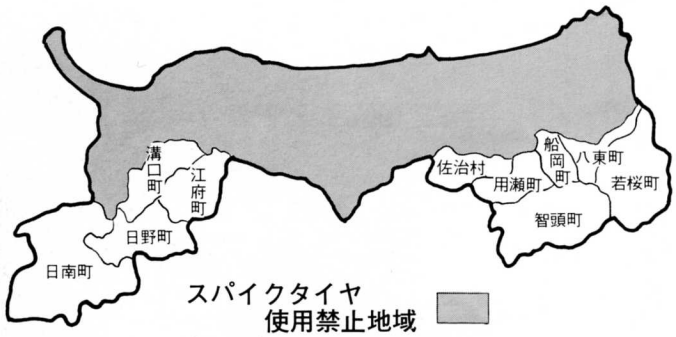
脱スパイクタイヤの推進
あなたの車ははき替えましたか

昨年、スパイクタイヤの使用により発生する粉じんを防止する法律が制定され、環境庁長官が指定する地域では、平成三年四月からスパイクタイヤの使用が禁止になりました。鳥取県では、三十の市町村がスパイクタイヤの使用禁止地域として指定されています。また、タイヤメーカーもスパイクタイヤの販売を全面的に中止しました。

これまでスパイクタイヤを使用していた方は、指定地域の積雪・凍結していない道路を走行する場合、原則としてスパイクタイヤの使用が禁止されますので、ご注意ください。

また、平成四年四月から、違反者には十万円以下の罰金が科せられます。

これからの冬のタイヤの主流は、スタッドレスタイヤです。私たちの健康と地域の環境を守るためにも、法律で規制される地域以外においてもスパイクタイヤをやめ、スタッドレスタイヤに切り替えましょう。そして、無理な運転はせず、ゆとりを持ってハンドルを握ることを心がけてください。



スパイクタイヤ
使用禁止地域
（町村名記載地域内では使用可）

平成３年度上半期
財政状況報告

平成３年４月１日から平成３年９月30日までにみなさんが納められた税金や国からいただいた地方交付税などがどのくらい入り使われたかを図表に表わしました。

財産表

（単位千円）

区分	種目	数量
行政財産	土地	92,125㎡
〃	建物	16,139㎡
公共財産	土地	1,204,425㎡
〃	建物	18,573㎡
普通財産	土地	3,757,457㎡
〃	その他	4,712千円

積立基金

（単位千円）

基金名	現在高
財調基金	218,940
公有林野基金	122,689
土地開発基金	10,190
ひとづくり事業基金	100,800
集落経営基金	472,812
運動公園整備基金	50,000
公共施設等建設基金	408,918
特別導入事業基金	5,371
地域づくり事業基金	80,000
減債基金	85,749
産業育成資金貸付基金	399
合計	1,555,868

町税の調定と収入

（単位千円）

税目	調定額	収入額	徴収率
町民税	97,348	52,589	54.0
固定資産税	973,117	719,458	73.9
軽自動車税	7,359	7,132	96.9
たばこ税	8,486	8,486	100.0
特別保有税	337	337	100.0
合計	1,086,647	788,002	72.5

公債費及び、一時借入金現在高

（普通会計）
（単位千円）

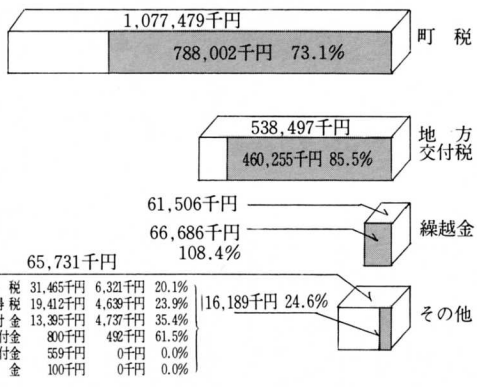
区分	金額	区分	金額
一般公共	1,657	過疎対策	1,088,623
一般単独	130,072	地域改善	135,819
公営住宅建設	63,387	減収補てん	—
義務教育	67,618	財政対策	—
辺地対策	—	財源対策	10,771
公共用地	—	県貸付金	2,040
災害復旧	28,927	その他	526,165
一般廃棄	8,740	臨時財政特例	24,016
厚生福祉	210,488	調整	11,226
転貸債	2,211		
		合計	2,311,760

一般会計財政状況

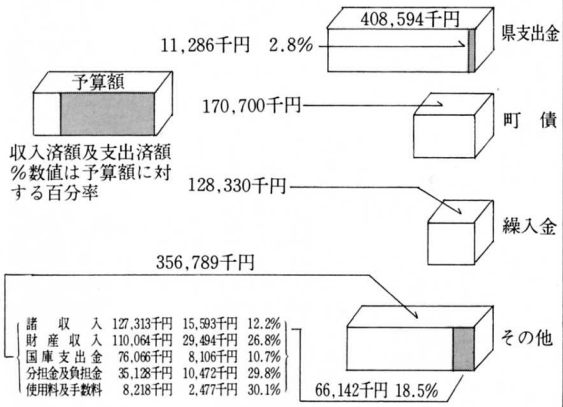
平成３年９月30日現在

歳入　予算額 2,807,626千円　収入済額 1,408,560千円(50.2%)

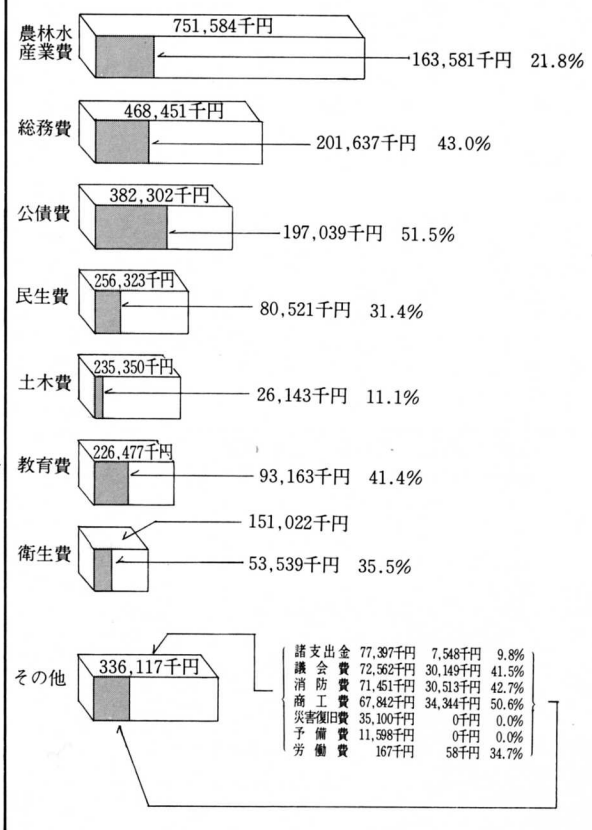
一般財源(予算額 1,743,213千円　収入済額 1,331,132千円　76.4%)



特定財源(予算額 1,064,413千円　収入済額 77,428千円　7.3%)



歳出　予算額 2,807,626千円　支出済額 918,235千円　32.7%



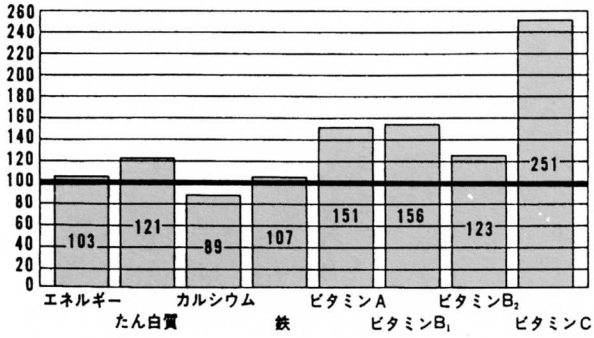
♡保健婦からひとこと…国民栄養調査をごぞんじですか。

国民栄養調査は、健康増進栄養改善対策を考えるうえでの基礎資料として国民の健康状態及び栄養素摂取の実態等を明らかにするため、毎年行われています。

今回は、平成元年度の結果について少しふれたいと思います。

栄養素別にうまくとれているかどうかをみたのが図Ⅰです。

（図Ⅰ）栄養素等摂取量と調査対象の平均栄養所要量との比較（調査対象の平均栄養所要量＝100）



不足しているカルシウム

調査対象者の平均的とっていただきたい栄養素の量を一〇〇として、実際にとられている量を棒状に表わしたものです。一〇〇に足りていないのは、カルシウムで、大きく上回っているのは、ビタミン類です。

エネルギーは、平均的には、適正エネルギー摂取量に近づきつつありますが、エネルギー摂取量に占める脂肪エネルギーの割合が前年にひきつづき多くなってきています。

まだまだ多い塩分摂取量

図にはありませんが、食塩摂取量は、平均一人一日当たり十二、二グラムで前年と同値であり、依然として目標摂取量（一日十グラム以下）には達していません。

地域別では、東北、北関東、北陸で多く「東高西低」の傾向にあるようです。

さらに、今回の調査では、三十歳以上の男女約七千五百人を対象に、実際に万歩計をつけて歩数を調べあわせて、血圧や血液検査も行われました。（図Ⅱ）

その結果によりますと、一日一万歩以上歩く人は全体の一六・二％で、ほぼ六人に一人。男性は二一・四％で五人に一人、女性は一二・〇％で八人に一人の割合です。その反面、二千歩に満たない人が九、四％もありました。一日の歩数は男性が平均七千七十五、女性が六千二百二十二で、男性が女性より一〇％多いようです。

年齢別では、三十代が七千五百、五十代が六千九百、七十代が三千七百と高齢になるほど歩数は減少しています。

歩くと増える HDLコレステロール

一日の歩数とHDLコレステロール値の関連を調べた結果、「歩く」効用がくっきりでてきました。

HDLコレステロールは、血管内の余分な脂肪分などを肝臓に運び、動脈硬化などを防ぐことから、善玉コレステロールと呼ばれています。正常値は五〇～七〇ミリグラム／lb、多いのは問題ないが四〇以下は要注意です。

調査の結果では、男性の平均は五〇・四、女性が五五・九。二千歩未満の男性は四七・六、女性五三・七です。歩数に比例し、コレステロール量も増え、一万歩以上は、男性五三・八、女性五九・八と多くなっています。

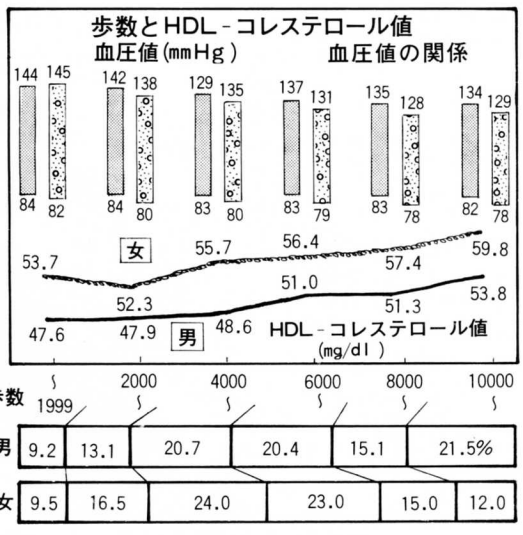
歩くと下がる最高血圧

歩数と血圧にも相関関係があり、二千歩未満の人が最高血圧百四十、最低血圧八十とやや高めなのに対して、一万歩以上の人は、最高百三十、最低八十と最高血圧がさがっています。

江府町においても、今年から住民検診の中で、総コレステロールに加えて、HDLコレステロールを実施して、その結果異常のあった方のみに個人通知しておりますが、今回の国民栄養調査の結果は、興味深いことではないかと思います。

次回は、江府町の検診でのコレステロールの結果についてと、その対策について書いてみたいと思います。

（図Ⅱ）



人の動き

10月届け
（敬称略）

□お誕生おめでとう

小江尾　篠田　邑也　成一長男

♡ご結婚を祝します

高後みのる）米子市
川上　和子）小原から
吉田　一）金沢市
川上ありさ）美用から
藤田　等）大阪市
槙田　順子）下安井から
道祖　薫）米子市
加藤　千恵）助沢から
川上　円佳）御机
柏田　英二）大阪市から
宮本　哲也）俣野
伊達志津子）福岡県嘉穂郡から
近藤　英義）日南町
景山智富美）宮市から
大家　浩文）米子市
川島絵理子）美用から
石倉　精二）松江市
藤田美智子）江尾から
宇田川　賢）武庫
牧野　美枝）米子市から
町島　克徳）神奈川県茅ケ崎市
越峠　歩美）下蚊屋から

■ごめい福を祈ります

久連谷口　茂79歳万亀代宅
下安井松原　喜八86歳崇志宅
池の内加藤　憲三74歳恭子宅
美用景山ステヨ84歳陽治宅
荒田井上たきよ91歳昭宣宅
尾上原宮本　玄信89歳知衛宅
下安井久木　壽恵89歳廣宅
宮市原松本　榮作96歳實宅

ありがとう
ございました

10月中寄託分

□香典返しとして

下安井　松原　崇志　様
（父喜八様ご逝去）
美用　景山　陽治　様
（母ステヨ様ご逝去）
尾上原　宮本　知衛　様
（父玄信様ご逝去）
荒田　井上　昭宣　様
（祖母たきよ様ご逝去）

□内祝いとして

下蚊屋　各務　亀市　様
（ご本人様退院）
一旦　古川　直行　様
（ご本人様退院）
佐川　下坂　正人　様
（ご本人様退院）
柿原　奥田　益枝　様
（ご本人様退院）
本一　関内　隆文　様
（長男一郎様退院）
新二　古川　園香　様
（ご本人様退院）
佐川　砂原のぶ子　様
（ご本人様退院）
洲河崎　浦部美代子　様
（ご本人様退院）
池の内　藤原　義枝　様
（ご本人様退院）
新一　大庭　麻男　様
（ご本人様退院）
柿原　清水　信雄　様
（三男稔様退院）
半の上　橋谷　愛　様
（ご本人様退院）

ご注意下さい

簡単には儲らない「マルチまがい商法」

最近、商品の購入者を紹介して手数料をもらう、いわゆるマルチ、マルチまがい商法の相談が増えています。

この商法で取り扱われる商品は、循環温浴器、健康器具、健康マット、掃除機、洗剤、浄水器、健康食品などがあります。簡単に金儲けができるような言葉で組織へ人を誘い込み、商品販売をさせることを目的とするため、勧誘した親しい友人、知人を巻き込み、大切な人間関係を壊すことにもなりかねません。

特に、若い人がトラブルに巻き込まれるケースが多く、中には、現在勤務している会社を辞め、勧誘にひたすら走っている、という例もあります。しかし、思うように勧誘や販売ができないと借金や名義の無断使用等のトラブルの原因ともなります。

簡単に儲かるようなうまい話はあり得ません。儲け話には十分注意しましょう。

江府町社会福祉協議会
善意銀行受払報告

1、九月末累計額
一、五七〇、一五五円
2、十月中寄託額
二三七、〇〇〇円
内訳
香典返し　七五、〇〇〇円
内祝　一六二、〇〇〇円
3、十月末累計額
一、八〇七、一五五円